

ながさきの

通学合宿



ガイドブック

第1章 実行委員会の組織化



☆通学合宿プロローグ 私は使命を感じた。

通学合宿にかける私の思い

☆私は仲間を集めた。

実行委員会メンバー表

役職	年齢	氏名	所属・その他
委員長			
副委員長			
副委員長			
委員			
委員			
委員			
委員			
会計			

①実行委員会の仕事

- ・会議の開催、通学合宿の企画・立案
- ・支援ボランティアの募集・依頼・連絡
- ・行政や保護者・学校との連絡調整
- ・実施にあたっての管理運営

②実行委員になってもらう人

- ・自治会、公民館、PTA、育成会、婦人会、老人クラブ関係の方など。



☆私たちは行政へ相談した。

市町の公民館や生涯学習課、社会教育課に相談してみましょう。実行委員会の組織化や活動、通学合宿の企画・運営又は、助成金や補助金について支援してくれます。



第2章 企画・調整スケジュール

☆私たちは、具体的なスケジュールを計画した。



○実施施設等事前チェック	実施施設等事前 チェック項目
月 日	
第1回実行委員会 月 日	
目的を確認、日時、会場、 参加対象等について協議。 学校との連携も大切。	生活 児童宿泊部屋 <input type="checkbox"/> 指導者部屋 <input type="checkbox"/> トイレの数 <input type="checkbox"/>
○参加者の募集 月 日～	調理 調理室の広さ <input type="checkbox"/>
ボランティアの募集 月 日～	調理用具の数 <input type="checkbox"/> コンロの数 <input type="checkbox"/>
第2回実行委員会 月 日	洗濯 場所 <input type="checkbox"/>
○スタッフ・子ども・保護者 事前説明会 月 日	洗濯機 <input type="checkbox"/> 干す場所 <input type="checkbox"/>
第3回実行委員会 月 日	学習 部屋の広さ <input type="checkbox"/>
○通学合宿実施 月 日～	照明の有無 <input type="checkbox"/>
月 日	通学 通学路の確認 <input type="checkbox"/>
第4回実行委員会 月 日	
○まとめ作成 月 日	

予算書（例）

収入の部

単位：円

区分	本年度予算	備考
助成金	20,000	〇〇助成金より
参加費	40,000	2,000×20人
計	60,000	

支出の部

単位：円

区分	本年度予算	備考
消耗品費	3,000	コピー用紙 等
食料費	36,000	200×30名×6食
保険料	6,000	200円×30名
役務費	3,000	通信運搬費
使用料及び 賃借料	8,000	光熱費、 公民館使用料 等
予備費	4,000	
計	60,000	

第3章 支援ボランティア募集

☆私たちは支援ボランティア募集のチラシを作った。

ボランティア希望!!



通学合宿支援ボランティア募集（例）

通学合宿の期間中は、子どもたちは食事作りや、洗濯・掃除、学習を行います。しかし、子どもたちだけでは生活するのは困難ですので、地域の皆様のご支援をお願いします。掃除、洗濯、料理については子どもたちの活動を見守っていただければと思います。ご協力よろしくお願いします。

※都合のよいときだけで結構です。

- 【協力内容】
- 調理ボランティア・・・朝食、夕食の支援
 - 生活指導ボランティア・・・掃除、洗濯の支援
 - 買い出しボランティア・・・食材の買い出し補助
 - お風呂ボランティア・・・もらい湯の提供
 - 学習指導ボランティア・・・夜の学習支援
 - 児童送迎ボランティア・・・登下校、お風呂送迎
 - 宿泊ボランティア・・・宿泊

【問合せ先】TEL □□□-□□□-□□□□

氏名 ☆☆☆☆

支援ボランティア分担表

	朝食	夕食	もらい湯	宿泊
1日目				
2日目				
3日目				
4日目				

☆私たちは参加者募集のチラシを作った。



ボランティア
参加者募集

通学合宿参加者募集！！（例）

【参加対象】〇〇小学校 〇年～〇年の希望者

【合宿場所】〇〇公民館

【定員】 〇〇名

【参加費】 〇〇〇円

【期間】 〇月〇日（〇）～〇月〇日（〇） 〇泊〇日

【持ってくる物】教科書・ノートなど学校で必要なもの、
通学用の服、下着とくつした、洗面用具、
タオル3～4枚、バスタオル2枚、プラシ
くし（必要な人）、トレーニングウェア（就
寝時に使用）、米（〇合）、保険証の写し、
常備薬（必要な人のみ）

【募集締切】 〇月〇日（〇）

【申込み先】〇〇通学合宿実行委員会事務局

〇〇通学合宿参加申込書

参加者氏名

住 所

電 話 番 号

緊急連絡先

平成〇〇年度「〇〇通学合宿」に参加します。

なお、通学合宿中における事故等に対する補償につ
いては、傷害保険の範囲内で処理されることに同意
します。

〇〇通学合宿実行委員会 委員長 〇〇〇〇様

平成〇〇年 月 日

保護者氏名

印

第5章 スタッフ説明会、保護者説明会

☆私たちはスタッフ説明会、保護者説明会をひらいた。

〇〇通学合宿説明会資料（例）

- (1) 〇〇通学合宿の運営について
 - ①子どもたちと生活するスタッフについて
 - ②学校との連携・協力について
- (2) 班編成について
1班5人～6人で男女別に編成します。
- (3) 合宿中の生活について
 - ①食事について
 - ②宿泊について
 - ③保護者との連絡について
 - ④学校からの連絡について
- (4) 救急体制について
- (5) 参加費について
- (6) 保険について
- (7) 服装・持ち物について

参加者への健康アンケート（例）

- (1) お子様の日ごろの体質は
 1. よく頭痛を訴える
 2. 熱が出やすい
 3. 扁桃腺がはれやすい
 4. 胃痛・腹痛を起こしやすい
 5. 貧血を起こしやすい
 6. 皮膚が弱い
- (2) お子様の日ごろの睡眠状態は
 1. 寝つきがよい
 2. 朝までよく眠る
 3. 眠りがあさい
 4. 床が変わると眠れない
 5. 夜中にねぼける
- (3) お子様の日ごろの用便の様子は
 - 大便
 1. 毎日きちんとある
 2. 便秘をする
 3. 下痢をしやすい。
 - 小便
 1. 夜中に1回以上起きる
 2. 夜中に起こしてほしい
 3. その他
- (4) お子様の平熱は 度
- (5) 生理は始っていますか（男子は回答不要）
- (6) お子様の今かかっている病気は
 1. 心臓病()
 2. ぜんそく
 3. てんかん
 4. 腎臓病
 5. じんましん
 6. 薬や注射でアレルギー症状を起こしたことがある
- (7) 食物アレルギーは
 1. ある()
 2. ない

第8章 指導のポイント

☆私たちは働くことを教えた。

- 食事づくり、片付け、洗濯、掃除、寝具の片付け、整理整頓など生活の場を通して「働くことの大切さ」を教える。
- 何事にも手順があることを学び、次の見通しをたてて行動することを教える。

☆私たちは物を大切にすることを教えた。

- 食べ物の大切さや生産者への感謝の気持ちを持つことを教える。
- 物を大切にすることを育てる。

☆私たちは他人とともに暮らす喜びとつらさを教えた。

- 集団生活において「してはいけないこと」「しなくてはならないこと」をしっかりと教える。
- 力を合わせて生活することで協力する大切さを教える。

☆私たちは失敗に学ぶ大切さを教えた。

- 失敗があるから成功があること、失敗から多くのことを学ぶことを教える。
- 友だちとけんかすることがあっても仲直りできることを教える。

☆私たちは保護者・地域の方に感謝することを教えた。

- 普段の生活でも多くの人に支えられていることを知り感謝する心を育てる。

☆私たちは地域コミュニティの再生をめざした。

- 通学合宿を通じて、大人同士の人間関係を広め・深めることで、より強い信頼関係を築く。
- 子どもたちの活動を支える大人（地域住民）の存在が通学合宿の基盤である。

Q1

子どもはどのような活動をするのですか？

A1

炊事や掃除のほか、献立作りや買い出し、宿題や身の回りのことといった日常的な生活を、自分たちで行います。また、班に分かれ、地域の方の所で入浴させてもらうこと（もらい湯）を通して、地域の大人との交流を深めます。

Q2

子どもたちへの指導は難しくありませんか？

A2

高度で専門的な知識や技能は必要ありません。大人として良識のある態度で接してください。

Q3

ボランティアはどのようにして確保したらよいのですか？

A3

地域から広く協力を得るためにも、回覧板で募集の広報をしたり、地域の婦人会や自治会の方に声をかけたりすることが必要です。

Q4

特に配慮することはありますか？

A4

基本は生活体験（特別なメニューは取り入れない）です。期間中は早寝早起きの励行や、ノーメディアを実施するなど工夫されてはいかがでしょうか。

また、期間中の習い事、スポーツ少年団などへの参加は実行委員会で共通理解を図ることや、学校生活に支障をきたすことがないようにするなどの配慮が必要です。

第10章 記録

☆通学合宿エピソード 私は通学合宿を振り返った。



へ、通学合宿とは

◎子どもたちが学校に通いながら、公民館等に寝泊まりし、炊事や掃除などを自分たちで行う生活体験活動です。

へ、目的は

- ◎子どもの人間関係力・生活力の育成です。
- ◎地域コミュニティの再生です。

長崎県 通学合宿

検索

平成29年7月 一部改訂

発行・制作  長崎県教育庁生涯学習課

〒850-8570 長崎市尾上町3番1号
TEL 095-894-3363